

## 「情報通信月間」東海総合通信局長表彰

## 1 個人:1件

(敬称略)

受賞者名	功績の概要
ゆ ぜ ひろあき 湯瀬 裕昭 (静岡県公立大学法人 静岡県立大学 ICTイノベーション研究センター 長・教授)	想定される南海トラフ巨大地震などの大規模災害において、ICTを活用した災害情報共有システムや安否情報システムについて広く周知し、災害時のICTの利活用の推進に多大な貢献をされました。

## 2 団体:3件

(敬称略)

受賞者名	功績の概要
親と子のスマホ・SNS安心情報ネットワーク会議 (代表:座長(三島市長) とよおか たけし 豊岡 武士)	三島市において、インターネットトラブルから青少年を守る独自の取組やインターネットを安心安全に利用するための人材育成に尽力されるなど、情報通信の健全な発展に多大な貢献をされました。
静岡県立科学技術高等学校 (代表:校長 まつむら しょうじ 松村 照司)	生徒の工事担任者資格の取得指導を多年にわたり取り組み多くの資格者を輩出するとともに、他校の教師に資格取得の教授方法を紹介するなど、電気通信の発展に多大な貢献をされました。
特定非営利活動法人HUB GUJO (代表:理事長 あかつか よしなり 赤塚 良成)	地域特性を活かしたテレワーク拠点の整備や地域課題をICTで楽しみながら解決する地域ICTクラブの構築など、多年にわたり情報通信を活用した地域活性化の推進に多大な貢献をされました。